



クラブ会長の計画および目標

2013-2014年度 R I テーマ
“Engage Rotary, Change Lives”

「ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を」

本年度 R I 会長のロン D. バートン氏は「ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を」というテーマを掲げられ、私たちは皆、世界をより良くする活動に自ら参加するために、ロータリーに入会しロータリーの活動を真に実践することにより、人々を幸せにすることができます。そしてそれによって、何よりも私達自身の人生が一番豊かになれるのです。と発信していらっしゃいます。

これを受け2013-2014年度 R I 2840地区 本田博己ガバナーは地区スローガンとして「希望を語ろう！」と提唱し、本年度地区目標と数値目標を以下の如く掲げられました。

1. クラブを元気にしよう
2. 会員全員がリーダーシップを發揮できるような環境を整えよう
3. 地域社会に対する発信力を高めよう
4. 中核となる価値観を共有し、奉仕を実践しよう
5. IMを開催し、私たちの課題と「希望」を確認しよう
6. 子どもの未来を育もう
7. ロータリー財団の「未来の夢計画」に積極的に参加しよう
8. 米山記念奨学会への認識を高めよう
9. 地区大会にクラブ全員で参加しよう

数値目標

1. 会員増強 地区会員数2,000名以上回復
2. ロータリー財団への寄付目標 1人 150ドル
3. 米山奨学会への寄付目標 1人 16,000円以上

高崎シンフォニーロータリークラブは1995年に創立し、今年で19年目を迎えました。来年は、人間で言うならば成人式を迎える、立派なクラブになりました。しかし残念ながら今年の会員数は過去最少でのスタートですが、今年は会員数を増やし、ロータリー活動を真に実践し、親睦を深め、ますます魅力のある楽しい立派なロータリークラブにして行きたいと思います。

その一つの方法として、今年は国内に友好クラブを作りたいと思います。皆さんのご意見を拝聴し、素晴らしいロータリークラブと友好を結び、魅力ある立派な高崎シンフォニーロータリークラブになりたいと思います。また、初めての「未来の夢計画」を実行いたします。ロータリーを通じて深く地域社会に対して奉仕の実践を行います。

ロータリアンは選ばれた人達です。ロータリーバッヂを胸につけたということは、ロータリアンとして生きることを決めたということです。ロータリアンである責任、誇り、自信、喜びを全員で思いっきり体感で

きる一年にしたいと思います。一年間一生懸命頑張りますので、どうぞ会員の皆様のご協力の程、宜しく
お願い申し上げます。

高崎シンフォニーロータリークラブ

会長 三浦 敦朗